



式の最後は、卒業生と在校生による全校合唱が行われ、心をひとつに「旅立ちの日に」を歌いました(五城目一中)



卒業生を代表し、答辞を述べた小玉さん(五城目一中)



鷲谷校長から卒業生一人ひとりへ卒業証書が授与されました(五城目一中)



卒業生を代表し、答辞を述べた北川さん(五城目高校)



卒園児全員による呼びかけでは、こども園での思い出を振り返り、教職員・保護者への感謝を伝えました(もりやまこども園)



卒園する4人が、元気いっぱいにお別れの歌を歌いました(もりやまこども園大川分園)



保護者と園の職員が見守る中、一人ずつ工藤園長から卒園証書を受け取りました(もりやまこども園)



3月17日に行われた五城目小学校の卒業式。1月に開校した新校舎を49人が巣立ちました。

## 卒業・卒園おめでとうございます

春は旅立ちの季節。3月は、町内の小中学校と高校で卒業式が、こども園で卒園式が行われました。

### 五城目小学校

3月17日、五城目小学校で卒業式が行われました。本年度五城目小学校を卒業する49人は、新校舎を旅立つ初めての卒業生となります。

式では、卒業生一人ひとりがステージに上がり、「スポーツ選手になる」「文武両道に励む」など、将来の夢や中学校での目標を発表した後、小玉史男校長から卒業証書を受け取りました。

小玉校長は「昨年11月のスペシャルイベントデーでのイルミネーションの点灯式や花火の打ち上げは、みなさんの思いが多くの方を動かし実現できたもので、表現しきれないほどの感動を生み出しました。今後、苦しいときや逆境に立たされたときはそのことを思い出し、エネルギーに変えて乗り越えてください」と、卒業生へはなむけの言葉を贈りました。

### 五城目第一中学校

3月11日、五城目第一中学校の卒業式が行われました。

本年度、五城目第一中学校を卒業する生徒は48人。式では、鷲谷真一校長から卒業生一人ひとりへ卒業証書が手渡されました。

その後、在校生代表の佐々木奈菜子さん(高崎)から「志を絶やすことなく、それぞれの道で自分らしく輝き続けてほしい」と送辞

が、卒業生代表の小玉□さん(新里町)から「新型コロナウイルスの流行で学校生活が一変し、苦しいときもあったが、みんなで励まし合い、乗り越えてきた。仲間や先生、家族など今まで支えてくれたすべての方へ感謝したい」と答辞がありました。

### 五城目高等学校

3月1日、県立五城目高等学校の卒業式が行われました。

本年度の卒業生は88人。式では、卒業生代表の北川□さんが「今後どのような苦難を目の前にしても、『真実』『克己』『自律』の校訓のもと、3年間で身につけてきた力を発揮し、自分の信じる道を進む」と答辞を述べました。

### もりやまこども園・大川分園

3月13日にもりやまこども園で、3月19日にもりやまこども園大川分園で卒園式が行われました。

本年度卒園する子どもたちは、もりやまこども園が37人、大川分園が4人です。

式では、もりやまこども園は工藤正孝園長が、大川分園は八柳恵子園長が一人ひとりへ卒園証書を手渡しました。その後、卒園児による呼びかけが行われ、こども園での思い出を振り返り、おともだちや園の職員、保護者への感謝を伝えました。